

「よく見れば」こんな自然が！

2014年12月15日

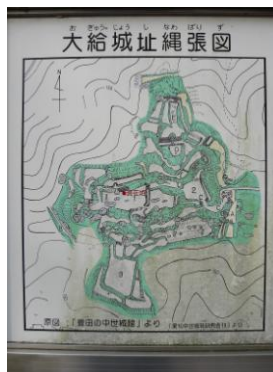
吉田 万佐敏

< おぎゅう 大給城跡 >

大給城は豊田市の松平郷へ向かう301号線沿いにある山城です。大給松平氏の領した城跡で、国の史跡にも指定されています。城址は本丸、二の丸、堅堀などほとんどが原型を留めており保存状態も極めて良好です。標高240mの山に築かれた城址からは、眼下に九久平（くぎゅうだいら）の集落が見降ろされます。特に見晴台から望む景色は、豊田市街地から名古屋方面を一望できる絶景です。この城内には巨石が多く存在し、今では多くの岩の表面にヒトツバやマメツタが見事に着生しています。



三つ葉葵の紋



見晴台



巨石は花崗岩



マメツタの孢子葉群



ヒトツバ群落



ヒトツバの葉裏には孢子が